

2021年度

千葉感染管理ベストプラクティス研究会ワーキンググループのご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、マスクなど个人防护具不足・3密対策・緊急事態宣言・新しい生活様式などかつてない状況の中、各施設で悩みながら感染対策に取り組まれておられることと思います。

昨年は、Webセミナーを開催いたしました。今年度は流行状況も考慮しながら、会場参加とWeb参加を併用した新たな開催方法にて開催いたします。

本研究会ワーキンググループが日常の感染管理の改善に少しでもお役に立てればと願っております。

ぜひご参加賜りますよう、謹んでご案内申し上げます。

Web 視聴	7月21日(水)～ 視聴可能	①「感染管理の基本」 ②「感染管理ベストプラクティスの概要」 ③「感染管理ベストプラクティスの作成方法」
第1回	8月7日(土) 13時30分～ 受付開始 14時～16時	現状手順のリスク分析・解決策の検討 ■現状手順の書き出し・イラスト貼り付け ■グループディスカッション(処置別感染対策のポイントの確認) ■グループワーク(現状手順のリスクの洗い出し・重要ポイントと解決策の検討)
第2回	10月30日(土) 13時30分～ 受付開始 14時～16時	見直した手順の検討・チェックリストの作成 ■グループディスカッション(見直した手順内容や感染管理のポイントの討議) ■グループワーク(イラスト手順書の変更、チェックリストの作成)
第3回	2月12日(土) 13時30分～ 受付開始 14時～16時	チェックリスト調査報告と課題の討議 ■グループディスカッション ■グループ発表・総合ディスカッション

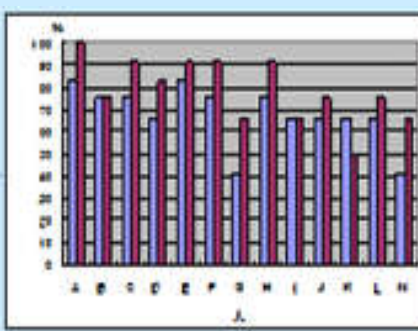
*アドバイザー／ファシリテーター：千葉県内の感染管理認定看護師、感染制御実践看護師等
*アドバイザー、プログラム等の一部変更の場合があります

申込締切：2021年 7月 24日(土)

感染管理ベストプラクティスとは・・・



イラスト手順書



教育前後の実施状況进行评估

日々行っている処置・ケアの一連の「流れ」の中に、感染管理のポイントをわかりやすく示した「イラスト手順書」と手順書に対応した「チェックリスト」を作成します。

実施状況进行评估し、現場の感染予防策のプロセス管理(リスクポイントとプロセスの標準化)を目指します。

●参加方法：会場 又は Web参加

◆1回目は会場にて参加ください。＊WEB参加も可能にします。

会場：千葉大学病院(千葉市中央区亥鼻1丁目8-1)、または、
地域包括支援センターたてやま(館山市長須賀238-1)

Web参加方法は参加者の申込アドレスへ下記事務局よりお知らせします

●参加費：全3回まとめて1,500円 ＊今年度は無料とします

●定員：40名

●申し込み方法：右記の参加申込ページからお申し込みください。

●問合せ：日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会事務局 E-mail: jipsbp@kao.co.jp (花王プロフェッショナル・サービス(株)内)

【参加申込ページ】

①日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会
ホームページからの場合

(<http://www.bespra-ic.net/>)

トップ画面 →

ワーキンググループ

②QRコードをご利用の場合



主催：千葉感染管理ベストプラクティス研究会

＊8月2日からの千葉県の緊急事態宣言の実施を鑑み参加方法、参加費を変更しました。

申し込み時に、今後作成を考えている手順書・チェックリストの処置・作業名をご記入ください。
以下のテーマ例もご参照ください。

テーマ(処置・作業名)例
吸引(気管内、口腔、開放式、閉鎖式他)、吸入、口腔ケア、義歯の洗浄、胸腔ドレーン挿入、 気管内挿管介助
末梢カテーテル留置、管理、中心静脈カテーテル留置、交換、ドレッシング交換、 PICC留置・ドレッシング交換、薬剤の混合、採血、血糖測定、検体採取(血液、その他)
創部ドレッシング交換、褥瘡処置
尿道カテーテル留置、尿道カテーテル管理(尿回収)、導尿
おむつ交換、トイレ誘導、陰部洗浄、清拭、入浴介助、機械浴介助
回診、処置終了後の機材処理、経管栄養ボトルの洗浄、消毒、 ポータブルトイレの洗浄管理、陰洗ボトルの洗浄、消毒
病室、居室清掃、トイレ清掃、嘔吐物処理、廃棄物管理、リネンの取扱、 退院時の病室環境整備
手術室(手術間清掃、最終清掃、器械展開、夜間器械洗浄 等) 中央材料室(器具の洗浄、消毒、滅菌 等) NICU(調乳、保育室の管理、おむつ交換、等) 内視鏡の洗浄、消毒、内視鏡検査の介助、内視鏡室の環境整備 等 検査室(採血、検体の取扱、カテーテル検査、環境整備 等) 透析室(穿刺、回収、環境整備 等) 薬剤の感染対策(調剤、安全キャビネット内の薬剤調整、環境整備 等) リハビリテーション室(リハビリテーション介入、環境整備 等) 救急外来(感染症トリアージ、環境整備 等)
災害時のトイレ工夫、災害時のトイレ清掃、災害時の環境整備
COVID-19関連 一般医療機関の外来(診療介助・環境整備)、ポータブルレントゲン撮影 流行期における通所・ショートステイ等利用者の受入れ、 高齢者施設の食堂運用、アウトブレイク発生時の調査の進め方